

## NEWS RELEASE

報道関係各位

2019年5月17日

株式会社システムインテグレータ

### 企業および学校対抗プログラミングコンテスト「PG BATTLE 2019」 プログラマーを支援する企業が続々スポンサー参加

株式会社システムインテグレータ（本社：さいたま市中央区 代表取締役社長：梅田弘之、東証1部 証券コード3826、以下「当社」）は、企業および学校対抗のプログラミングコンテスト「PG BATTLE 2019」を2019年9月28日（土）に開催します。2019年3月よりスポンサーを募集したところ予想以上の企業が集まり、5月17日時点で20社がスポンサーになりました。

#### ◆「PG BATTLE」とは

フットサルやゴルフ、将棋、音楽、駅伝などの活動においては、企業や学校対抗の大会があります。しかし、プログラミングに関してはスキルを競う場がほとんどなく、プログラミングに向き合ってきた人たちに陽が当たる機会がありませんでした。

そこで企画されたのが「PG BATTLE」です。3人1チームでプログラミング力を競い合う団体戦で、第1回「PG BATTLE 2018」では、260チーム780人が参加して熱いバトルが繰り広げられました。

「PG BATTLE」は作品を提出して審査する方式ではなく、90分間で4つの問題を解くプログラムを書いて提出するオンライン競技です。同じ条件で一斉に行うプログラミングバトルなので、実力がそのまま結果に表れるガチンコ勝負という点が人気です。

#### ◆スポンサー制度を導入して規模を拡大し、長く続くイベントに

メセナ活動は一度始めたら長く継続しなければなりません。そこで今回から正式にスポンサー制を導入しました。3月にスポンサー募集を開始したところ、「日本のプログラミングレベルを向上する」という趣旨に賛同してくださる企業が続々と現れ、当初予想の倍以上のスポンサー企業が集まりました（表1）。

おかげで「PG BATTLE 2019」は、規模を大幅に拡大してより多くの人々がプログラミング勝負を楽しめるようになりました。バトル部門を2部門から3部門に拡大する

とともに、上位入賞チームの賞金も倍額にし、さらに下位のチームも楽しめる飛び賞も用意しています。

スポンサー	企業名
◆ゴールドスポンサー	インフォコム株式会社
	東洋ビジネスエンジニアリング株式会社
◆シルバースポンサー	株式会社インフォセンス
	株式会社エイジア
	エレクス株式会社
	コムシス情報システム株式会社
	Sansan 株式会社
	情報技術開発株式会社
	株式会社テスク
	株式会社フレクシェ
	ユニティ・ソフト株式会社
◆Prize スポンサー	アスプローバ株式会社
	エイ・フォース株式会社
	株式会社グッドフェローズ
	株式会社つうけんアドバンスシステムズ
	日鉄ソリューションズ株式会社
	パーソナル情報システム株式会社
	フィデル・テクノロジーズ株式会社
	株式会社 フェアウェイ ソリューションズ
	ミツイワ情報株式会社

表 1：2019 年 5 月 17 日現在のスポンサー企業（50 音順）

スポンサー応援メッセージ：[https://products.sint.co.jp/pgb\\_sponsor\\_list](https://products.sint.co.jp/pgb_sponsor_list)

#### ◆スポンサー企業からの応援メッセージと飛び賞

スポンサー企業からは、自社紹介とともに PG BATTLE 参加者向けの応援メッセージをいただいています。また、上位 3 位までのチームだけでなく、スポンサー名が入った「飛び賞（スポンサー名賞）」がスポンサーの数だけ用意されるので、誰でも気軽に参加しやすい裾野の広い大会にすることができました。

## ◆メディアスポンサー

2019年6月からはメディアスポンサーの募集も開始します。「日本のプログラミングレベルを向上する」という大会趣旨を応援してくださるメディア各社の協力を得て、このプログラマーの祭典を大きく盛り上げていければと思っています。

## ◆PG BATTLE の将来展望

地球規模であらゆるものにITの活用が広がっており、世界中でプログラミング熱が高まっています。国内でも「やっぱりプログラミング力は大事」と見直される気運が高まってきており、それが今回多くの企業にスポンサーになっていただけた背景になっています。

今年は、去年の約4倍の3000人の参加を目指し、その周知のためにスポンサーから支援いただいたお金をプロモーションに使わせていただきます。来年はさらに2倍の6000人、再来年は1万人に規模を拡大していき、日本だけでなく世界中のプログラマーが楽しめる大きなイベントに育て上げていく計画としています。

### ◆PG BATTLE 開催概要

開催日時	2019/9/28 (土) 13:00~14:40 15:00 以降に正解発表
開催場所	競技は会場を使用せず、自宅・自席等からインターネット経由でリモート参加します。
主催	株式会社システムインテグレータ
共催	AtCoder 株式会社
競技内容	プログラミングスキル判定サービス「TOPSIC」を使って90分間のうちに4問のプログラムを書いて提出します。
応募要領	1チーム3名でエントリーします。1社あるいは1校で複数のチームが参加可能ですが、1人が複数チームに属することはできません。
応募期間	7月1日(月)～9月14日(土)
参加費	無料
バトル部門	「企業の部」「大学・専門学校部」「高専・高校・中学・小学部」の3部門それぞれで競い合います。
問題の種類	難易度の異なる「ましゅまる」「せんべい」「かつおぶし」という3つの問題があり、3人の中で誰がどの問題を受けるか決めます。
順位	3人の合計点数で競います(300点満点)。同じ点数の場合は、解答時間の短い方が上位となります。本人には個人順位も通知します。
賞品	3つのバトル部門それぞれで Amazonギフト券 1位:24万円、2位:12万円、3位:6万円 そのほかに、各部門で飛び賞(賞品)があります。
言語	日本語か英語で受験可能。海外からのリモート参加も可能です。 (昨年もさまざまな国のチームが参加してくれました)
プログラミング言語	Java,C#,Ruby,Python,PHP など現在主流のプログラミング言語に対応していますので、自分の最も得意な言語で参加できます。
詳細	<a href="https://products.sint.co.jp/pg_battle_2019">https://products.sint.co.jp/pg_battle_2019</a>

### ◆スポンサー制

スポンサー	主な特典	費用(千円)
Prize	会社ロゴ掲載、スポンサー名賞(飛び賞)	200
シルバー	上記に加えて、紹介文やメッセージ掲載など	500
ゴールド	上記に加えて、動画やCM掲載など	1,000
メディア	会社ロゴ掲載	無料
詳細	<a href="https://products.sint.co.jp/pgb_sponsor">https://products.sint.co.jp/pgb_sponsor</a>	

## ◆TOPSIC について

PG BATTLE は、仕組みとして TOPSIC を利用しています。TOPSIC はプログラミングスキルを判定する当社のクラウドサービスで、多くの企業で「社員プログラミング教育」や「エンジニア採用のスクリーニング」に使われています。

TOPSIC は、英語力の検定試験である TOEIC®のように、プログラミングスキルを客観的に測定することができます。全自動採点方式なので、オンライン・リアルタイムにテスト結果がわかります(PG BATTLE では 30 分後に結果が見えるようにします)。

TOPSIC は多言語化対応しており、TOEIC が英語能力の見える化に貢献したように、国際的なプログラミングスキル判定のスタンダードを目指して国内外への普及に努めています。

TOPSIC の詳細 <https://products.sint.co.jp/topsic>

### 【システムインテグレータについて】

会社名	株式会社システムインテグレータ
証券コード	3826 (東証一部)
所在地	埼玉県さいたま市中央区新都心11-2 ランドアクシスタワー 32階
設立	1995年3月
代表者	代表取締役社長 梅田 弘之
資本金	3億6,771万円
URL	<a href="http://www.sint.co.jp/">http://www.sint.co.jp/</a>
事業内容	パッケージソフトおよびクラウドサービスの開発・販売 AI関連サービスの提供等

### 【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社システムインテグレータ

PG BATTLE事務局：羽田

TEL：048-600-3883

E-mail：pgbattle@sint.co.jp

※記載されている商品名は、各社の商標または登録商標です。

※本広報資料の転送／引用は、ご自由にご利用下さい。